事業番号	05 07 04	事業改善シート	(令和3年度実施事	<u>業分)</u>	□当初要求	□当初予	算案 □補正予算案 ■点検			
事業名	心の健康支援推進事業				局 健康福祉部		保健•疾病対策課			
ず 未 石					S47 ∼	E-mail l	noken-shippei@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)										
8つの	⑦健康長寿日本	一を維持								
重点目標										
総合的に展開	4-2 ライフステー	・ジに応じた健康づくりの支援	4-3 医療・介護提供体制	の充実	4-4	生命・生活	5リスクの軽減			
する重点政策	5-5 子ども・若者が夢を持てる社会づくり									

事業の概要

【現状】

- ・精神障がいの入院・通院患者数は、令和4年3月末現在で50,156人と増加傾向にある。
- ・自殺者数は減少傾向にあるが、令和2年は352人と、1日におよそ1名が自殺で亡くなっている(人口動態統計)。
- ・アルコール使用による精神及び行動の障害による入院・通院患者数は、令和4年3月末現在で959人と、増加傾向にある。

事業の現状・

目指す姿 (予算編成時) 及び実施内容

【目指す姿】

- ・精神障がい者の状態に応じて必要な医療を提供し、保健・福祉等と連携して地域生活や社会生活を支える体制の構築を目指す。 ・依存症患者が地域で必要な医療を受けられるよう、依存症医療提供体制の構築を目指す。
- ・長野県の自殺死亡率(人口10万人当たりの自殺者数)を13.6以下とし、誰も自殺に追い込まれることのない信州を目指す。

【実施内容】

精神医療に対する公費負担、精神科救急医療体制整備のほか、発達障がい・依存症等の精神疾患対策及び自殺対策に係る体制整備、 研修会・講演会の開催、精神保健福祉の専門機関である精神保健福祉センターの運営 など

	指標の状況及び目標値[↗:♂	₹善、√	:悪化、	→ : 廖	を化なし、	—: 娄	女値なし	
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度 目標値	達成 状況
1	自殺死亡率(人口10万対自殺 者数)		17.4	17.5	Ŋ	16.3 (速報値)	7	14.3	未達成
2	アルコール健康障害専門医療 機関数	機関	1	1	\rightarrow	1	\rightarrow	4	未達成
3									
4									
5									

	区分	分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
	予算額	前年度繰越額	0	0	0
		当初予算額	3,224,623	3,201,114	3,181,678
事業コ		補正予算額	162,995	42,662	164,508
コスト		合計(A)	3,387,618	3,243,776	3,346,186
1		うち一般財源	1,804,072	1,615,293	1,679,804
		決算額(B)	3,212,960	3,148,320	3,098,594
]	職員数(人)	73.0	73.0	74.0

及で	送果指標 び目標値 設定理由	1.誰も自殺に追い込まれることのない信州を実現するため成果指標に設定(長野県総合5か年計画目標値) 2.依存症患者が適切な医療を受けられるよう成果指標に設定(第2期信州保健医療総合計画目標値)
	試状況 の分析	1.令和3年度自殺死亡率(人口10万人当たりの自殺者数)の公表は令和4年9月頃の予定 2.選定基準に掲げる国の専門研修の受講者数が制限されていることから受講が進まず、未設置圏域(東信・北信・中信)における依存症専
	77 7 7	門医療機関の選定プロセスを進めることができなかった。 ✓ 4圏域(東北中南信)ごとに輪番病院を指定し、常時対応型施設の県立こころの医療センター駒ケ根とあわせた医療提供体制により、
		精神科教急に対応

主な取組

- 信州大学医学部「子どものこころ発達医学教室」にて、長野県発達障がい専門医及び診療医を育成するとともに、圏域ごとに 発達障がい診療地域連絡会を組織し、医療関係者及び支援者によるネットワークを強化
- ✔ 精神保健福祉センターにおいて、依存症相談・対策コーディネーターによる依存症相談、思春期相談員による思春期相談を実施する とともに、専用電話回線で精神保健福祉相談を実施【面接相談:674件、電話相談8,721件】
- ✓ 知事を座長とする「子どもの自殺対策プロジェクトチーム」会議を開催するとともに、子ども向けのメッセージ動画を作成・公開

今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をど	・未成年者の自殺死亡率が全国の中でも高水準である。	・子どもの自殺危機対応チームの体制を強化し、困難ケースへの 支援を行う。
のようにしていき	初診符ちの長期化等が生じている。 ・精神障がい者が地域で安心して暮らせる体制づくり	・発達障がい診療の専門医・診療医の育成と、診療体制ネットワーク の充実を図る。 ・正しい知識の普及啓発、医療体制整備、包括的な支援体制の 構築を推進

 事業番号
 05 07 04
 細事業一覧(令和3年度実施事業分)
 □当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

 事業名
 心の健康支援推進事業
 部局
 健康福祉部
 課・室
 保健・疾病対策課

	事業 lo.		細事業名		R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算	
	1	精神障がい者地	域生活支	接事業	爰事業 1,931 2			
No.	細事	業を構成する主な取組	実施方法		令和3年度 実施区	大円 大円 大容(実績)	千円	
1	精神障がい者地域生活支援 コーディネーター等連絡会 議			各圏域の障がい者総合支持 ターと保健所保健師等で構 絡会を開催				
2	精神障 関係者	章がい者地域生活支援 音研修	直接	地域移行に関する体制強化のための関係者研修会を開催				
3	障がし 事業	者支え合い活動支援	委託	当事者支援員及び家族支図るため、啓発活動・入院による訪問支援 【委託先:長野県ピアサポー	又は退院後間もない	精神障がい者に対	する当事者支援員	
4	精神障がい者地域ケア推進 事業 直接			地域住民、民生児童委員、自治会役員を対象とした精神障がい者の理解のための研修会等の開催				
5	若者向 業	引け心のバリアフリー事	委託	若者が精神疾患を正しく理め、精神疾患のある当事者 予定だったが新型コロナウ 【委託先:せいしれん】	を講師として高校に	二派遣(3校で1345人		

	細事業 No.		細事業名		R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算	
	2	精神医療対策事	業		3,037,148	2,925,746	2,931,108	
					千円	千円	千円	
No.	細事	業を構成する主な取組	実施方法		令和3年度 実施区	内容(実績)		
1	1 精神医療審査会		直接	精神保健福祉法第12条の 正な医療及び保護を確保 専門的かつ独立的機関とし	するため、精神科病	院に入院する患者の	の処遇等について	
2	精神医療対策事業 直		直接		f自立支援法等の諸規定に基づき、措置入院患者や精 確保及び精神障がい者の医療に対する必要な援助を第			
3	地方料	青神保健福祉審議会	直接	医療、福祉、司法等の専門領域の委員が県の精神保健福祉行政について審議する 地方精神保健福祉審議会を開催 【会議開催回数:1回】				
4	災害派遣精神医療チーム体 制整備事業 直接		直接	・DPAT運営会議開催【1回】 ・DPAT研修会の実施【1回】 ・DPAT隊員の活動のための損害保険に加入				
5	DPAT	医療チーム派遣事業	負担金	派遣実績なし				
6	てんか 事業	ん医療提供体制整備	委託	言州大学医学部附属病院をてんかん支援拠点病院として指定し、てんかんに関する 専門的な治療、相談体制及び地域のネットワークを整備 委託先:信州大学医学部附属病院】				

 事業番号
 05 07 04
 細事業一覧(令和3年度実施事業分)
 □当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

 事業名
 心の健康支援推進事業
 部局
 健康福祉部
 課・室
 保健・疾病対策課

	事業 lo.		細事業名	7	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
	3	精神科救急医療	整備事業	4	91,232	91,141	93,159
					千円	千円	千円
No.	細事	業を構成する主な取組	実施方法		令和3年度 実施区	内容(実績)	
1	精神和	斗救急医療確保事業	委託	4圏域(東北中南信)ごとに センター駒ケ根とともに、精 【委託先:県立こころの医療	神科救急に係る医	療提供体制を構築	県立こころの医療
2		章がい者在宅アセスメン ター事業	委託	通年夜間対応の相談窓口 で受けられる支援制度の紹 【委託先:県立こころの医療	3介、支援機関への	取り次ぎ等を実施	
3	I			GWや年末年始等、医療機 察を円滑に実施できるよう			措置入院に係る診
4		着がい者移送体制に係 表託業務	委託	長野圏域において、措置力行う当該被通報者等の搬送動車を用いて業務を営む日	送の一部を、県内で	道路運送法に基づく	

	事業 lo.		細事業名		R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算		
	4 自殺対策推進事業				45,823	39,403	35,299		
					千円	千円	千円		
No.	細事	業を構成する主な取組	実施方法		令和3年度 実施区	内容(実績)			
1	相談事	業	直接	10圏域で弁護士と保健師に 【相談件数:延べ101件】	こよる相談会(くらし	と健康の相談会)を	開催		
2	人材育	育成	直接	保健福祉事務所におけるゲートキーパー研修会、人材養成研修会の開催 【開催圏域:4圏域】					
3	3 普及啓発		直接	啓発用品を作成し、9月の 庁ロビー、保健所、精神保 インターネット検索連動型ル	健福祉センター、市	町村等で配布【10,0	000個】		
4	子ども・若者対策 直接		直接	知事を座長とする「子どもの自殺対策プロジェクトチーム」会議を開催【1回】 子ども向けのメッセージ動画の作成・公開					
5	市町村	才等支援	補助金	自殺対策事業を実施する市町村、民間団体への補助 【補助市町村数:59、補助団体数:8】					
6	長野県ンター	県地域自殺対策推進セ 事業	直接	自殺対策に携わる関係者。 【研修会開催回数:3回、自			開催等		

 事業番号
 05 07 04
 細事業一覧(令和3年度実施事業分)
 □当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

 事業名
 心の健康支援推進事業
 部局
 健康福祉部
 課・室
 保健・疾病対策課

	事業 lo.		細事業名	7	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算	
	5	精神保健福祉センター事業 16,369 16,315 16,315			16,936			
					千円	千円	千円	
No.	細事	業を構成する主な取組	実施方法		令和3年度 実施内	内容(実績)		
1	精神仍	尺健相談	直接		ィネーターによる依存症相談、思春期相談員による思春期 専用電話回線で精神保健福祉相談を実施 相談8,721件】			
2	精神保健福祉研修会等直接			地域精神保健福祉の推進のため、精神保健福祉業務に従事する職員等を対象とした専門的研修や、地域住民への講演、家族教室等を実施 【教育研修:32回、依頼研修24回、家族教室等:18回】				
3	センタ	一運営費	直接	精神保健福祉法第6条の規保健の向上及び精神障が			門機関として、精神	

	事業 lo.		細事業名	, 1	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算	
	6 発達障がい診療体制整備事			事業	20,380 千円	19,802 千円	20,044 千円	
No.	細事	業を構成する主な取組		令和3年度 実施区	内容(実績)			
1	発達障がい診療地域ネット 委託 1 ワーク整備事業			圏域ごとに発達障がい診療地域連絡会を組織し、医療関係者及び他分野の支援者によるグループワークなどを通じて、地域の診療ネットワークを強化 【委託先:長野県立こども病院】 コメディカルの技術向上のため、圏域の支援者会議にスーパーバイザー(医師)を派遣【委託先:信州大学医学部】				
2	発達障業	幸障がい診療人材育成事 委託		信州大学医学部に開設している「子どものこころ発達医学教室」にて、長野県発達障がい専門医及び診療医を育成【委託席:信州大学医学部】				

	事業 lo.		細事業名	3	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算	
	7	依存症対策事業			77 千円	0 千円	384	
No.	細事	業を構成する主な取組	実施方法		令和3年度 実施区	内容(実績)		
1	アルコ 業	ール健康障害対策事 直接 専門医療機関の選定を						
2	受診後	渡の思有文援に係る士 要託 等を含む)と連携を図り			支援を受けることができるよう、民間支援団体(自助グループ院内ミーティング等を開催 の医療センター駒ケ根】			
3		Eに関する問題に取り 品間団体支援事業	補助金	依存症(アルコール、薬物: ができるよう、各依存症関連				